

# 第三次環境基本計画 - 環境から拓く新たなゆたかさへの道 - の構成

環境の現状と環境政策の展開の方向

目指すべき持続可能な社会の姿

環境の現状と環境政策の課題

今後の環境政策の展開の方向

- 1 環境的側面、経済的側面、社会的側面の統合的な向上
- 2 環境保全上の観点からの持続可能な国土・自然の形成
- 3 技術開発・研究の充実と不確実性を踏まえた取組
- 4 国、地方公共団体、国民の新たな役割と参画・協働の推進
- 5 国際的な戦略を持った取組の強化
- 6 長期的な視野からの政策形成

環境政策の具体的な展開

重点分野政策プログラム

事象別の分野

1. 地球温暖化問題に対する取組

2. 物質循環の確保と循環型社会の構築のための取組

3. 都市における良好な大気環境の確保に関する取組

4. 環境保全上健全な水循環の確保に向けた取組

5. 化学物質の環境リスクの低減に向けた取組

6. 生物多様性の保全のための取組

事象横断的な分野

7. 市場において環境の価値が積極的に評価される仕組みづくり

8. 環境保全の人づくり・地域づくりの推進

9. 長期的な視野を持った科学技術、環境情報、政策手法等の基盤の整備

10. 国際的枠組みやルールの形成等の国際的取組の推進

環境保全施策の体系

計画の効果的実施

指標等による計画の進捗状況の点検 等